

ダンスクラスの記録（日本語のヴァージョン）

……
私たちという参加者がいる。シェフは一人で、寄せた眉根のためか、悲しげなその人が笑う。

「あなた方はどんな場所から来たのでしょうか？また、代名詞を教えてください」

「暖かい海・シー・ハー」

「落ちていく島・ゼイ・ゼム」

「狼糞な壁・ヒー・ヒム」

「……」

円だった私たちは散り散りとなり、ワーク（ワープ？聞き逃す）をはじめめる。

おのおの人が人々の一人へと変わる、シェフを半透明に残したまま。

娘の脇腹が泣けば

私は屈んで、左のつま先を伸ばす / 白い膝裏だけが淋しい

息子の足首が笑えば

私は右手の甲をあげて、重心を左に回りはじめめる / ふくれた踵が床につかない

彼、彼女らのその首が怖がるなら

私は一羽の雛を抱くように、両手を腕にしたまま、腰から床へしなだれおる

／冷たい鏡に寄りそう腹

と

私は眠りはじめる 夜の無花果のように

落ちくぼむ黄はだ色の眼をもつ娘の

ふつくら、桃色の、だんだん先が固くなるペニスと

うるんで艶む黒い尻をもつ息子の

真っ赤にひらくヴァギナのそばに

「私を泣かせてください」

山の割れ目の水門に立つ夢

「私の裸は許されていない」

枯れた水流の終点に、固く閉じた門がある

「あなたは私の可愛いトマト」

水門は私の背丈三つほどで、その中柱の目前に立つと、隣りあう人間がいるとわかる

真横の隣人を見ることはできないが

隣人の震える胸を聞いて、それを音だと思う

たくさんの肌の似ながらも異なる、応じる呼吸（小さな）

漂いはじめた草の香はすでに鼻腔を満たし

舌は知らない隣人を味覚する

私は異国の青い果実を見る（青いろの外側にあつた青いろ）

三人以上でないといけない、最小単位は三角形だから。所与の約束としての親密を設けず、誤らず、その実一度も触したことがないことを知りながら、終わりまで行けるだろうか？

（誰か訳して）

あなた方は欲望と生理反応をどのように見分けているのでしょうか？その実一度も触したことがないとはいえ動いている間にとりたてて何か考えているわけでもないし、つまり私はこのワープの目標を設定したいのです。伏していることだけがわかる、欲望の水脈について知りたいのです。

（誰か訳して）

「もし私があなたの発言を正しく理解したなら、美味しい質問をどうもありがとうございます。行われた後で気がつく、そのものためのワークです」

水門のあつた場所に

シェフ、あなたが立っている

あなたの腕の裏を噛んでもいい？

イエス、でも少しやさしく

あなたを持ち上げてみてもいい？

ノー、でもどうか楽しんで

わたしにダンスを見せてください

イエス、でも目をつむっていて

わたしの髪を撫でてください

イエス

もつと強く

イエス

もつと強く、強く、強く、強く、強く、強く、強く、強く、強く、強く、

イエス

ありがとう

ノー

わたしの背中を見てくださいか？

イエス、よろこんで

シェフの汗に濡れた厚いTシャツをめくると、背を埋めるいちめんの面皰があった。

いくらかは膿み、いくらかは溶け、白い脂を湛えた多くは、若い火口のように赤い。

この星を数えてみてもいい？

イエス

レーション、レーション、コー、コンシデレーション、コーポレート、コー、コン、コンス

タレーション

数えきらないうちに、クラスの終刻を告げるアラームが鳴り、シェフは一人の彼女に戻る。

ありがとう

鏡張りのスタジオの秋の斜陽 抱擁

参加者の一人から、その一人の参加者へと向けて